

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成26年9月4日 (2014.9.4)

【公表番号】特表2013-534657(P2013-534657A)
 【公表日】平成25年9月5日 (2013.9.5)
 【年通号数】公開・登録公報2013-048
 【出願番号】特願2013-513632(P2013-513632)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 5 6 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年6月27日 (2014.6.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つのサーバ・デバイスによって実装された共同環境における情報フローを選択的に制御する方法であって、

ターゲット受信者に対応するパイプライン条件および前記ターゲット受信者に対応するリリース条件を、前記共同環境の第 1 のユーザから、前記少なくとも 1 つのサーバ・デバイスにおいて受信するステップと、

前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす情報に前記ターゲット受信者がアクセスするのを、前記リリース条件が満たされるまで、前記少なくとも 1 つのサーバ・デバイスを用いて防ぐステップと、

前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす前記情報に、前記ターゲット受信者以外の前記共同環境のユーザが、前記リリース条件が満たされるより前にアクセスできるようにするステップと

を含む、前記方法。

【請求項 2】

前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす前記情報を、前記情報が前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿される順序を保ってキューに記憶するステップ

をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記リリース条件が満たされると、前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす前記情報を、前記情報が前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿されたのと同じ順序で、前記キューから前記ターゲット受信者にリリースするステップ

をさらに含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

少なくとも 1 つのサーバ・デバイスによって実装された共同環境における情報フローを選択的に制御する方法であって、

ターゲット受信者に対応するパイプライン条件および前記ターゲット受信者に対応するリリース条件を、前記共同環境の第 1 のユーザから、前記少なくとも 1 つのサーバ・デバ

イスにおいて受信するステップと、

前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす情報に前記ターゲット受信者がアクセスするのを、前記リリース条件が満たされるまで、前記少なくとも 1 つのサーバ・デバイスを用いて防ぐステップと、

前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす前記情報を、第 2 のユーザによって前記共同環境に投稿された情報が参照すると判断するステップと、

前記第 2 のユーザによって前記共同環境に投稿された前記情報に前記ターゲット受信者がアクセスするのを、前記リリース条件が満たされるまで防ぐステップと

を含む、前記方法。

【請求項 5】

前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす前記情報を、前記第 2 のユーザによって前記共同環境に投稿された情報が参照すると判断するステップは、

前記第 2 のユーザによって前記共同環境に投稿された前記情報が、前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす前記情報への返信であると判断するステップ

を含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす前記情報を、前記第 2 のユーザによって前記共同環境に投稿された情報が参照すると判断するステップは、

前記第 2 のユーザによって前記共同環境に投稿された前記情報が、前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす前記情報とスレッド編成を共有すると判断するステップ

を含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす前記情報を、前記第 2 のユーザによって前記共同環境に投稿された情報が参照すると判断するステップは、

前記第 2 のユーザによって前記共同環境に投稿された前記情報の意味解析を実行するステップと、

前記第 2 のユーザによって前記共同環境に投稿された前記情報が、前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす前記情報に実質的に関係すると、前記意味解析から判断するステップと

を含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 8】

所定の時間の後、前記リリース条件が満たされていなければ、前記第 1 のユーザによって前記共同環境に投稿され前記パイプライン条件を満たす前記情報に対するアクセスを前記ターゲット受信者が授与されるように、前記リリース条件に期限を課すステップ

をさらに含む、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 9】

少なくとも 1 つのサーバ・デバイスによって実装された共同環境における情報フローを選択的に制御する方法であって、

前記共同環境の前記少なくとも 1 つのサーバ・デバイスにおける第 1 のユーザによって投稿された情報を受信するステップと、

前記共同環境によって強制されているパイプライン条件が、前記情報のターゲット受信者が前記情報にアクセスするのを一時的に禁ずると、前記少なくとも 1 つのサーバ・デバイスを用いて判断するステップと、

前記リリース条件が満たされるより前に、前記ターゲット受信者以外の、前記情報の任

意の指定された受信者に、前記情報を配信するステップと、

キューに対応するリリース条件が満たされるまで、前記情報を前記ターゲット受信者に配信せずに、前記少なくとも1つのサーバ・デバイスを用いて、前記情報を前記キューに記憶するステップと

を含む、前記方法。

【請求項10】

前記リリース条件が満たされると、前記キューから前記情報をリリースして、前記情報を前記ターゲット受信者に配信するステップ

をさらに含む、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

所定の時間の後、前記リリース条件が満たされていなければ、前記情報が前記ターゲット受信者に配信されるように、前記リリース条件に期限を課すステップ

をさらに含む、請求項9に記載の方法。

【請求項12】

前記共同環境は、ソーシャル・ネットワーキング・サービスを含み、

前記第1のユーザによって投稿される前記情報は、前記ソーシャル・ネットワーキング・サービスへの投稿を含む、請求項1～11のいずれか1項に記載の方法。

【請求項13】

前記共同環境は、電子メール・サービスを含み、

前記第1のユーザによって投稿される前記情報は、複数の受信者に送信される電子メール・メッセージを含む、

請求項1～11のいずれか1項に記載の方法。

【請求項14】

前記共同環境は、カレンダー・システムを含み、

前記第1のユーザによって投稿される前記情報は、イベントへの招待を含む、

請求項1～11のいずれか1項に記載の方法。

【請求項15】

システムであって、

プロセッサと、

前記プロセッサに通信可能に結合されているメモリと

を備えており、

前記メモリは、前記メモリ上に記憶された実行可能コードを含み、

前記プロセッサは、請求項1～14のいずれか一項に記載の方法の各ステップを実行するように構成されている、

前記システム。

【請求項16】

前記プロセッサは、前記第1のユーザおよび前記ターゲット受信者と、コンピュータ・ネットワークを介して通信するように構成されている、

請求項15に記載のシステム。

【請求項17】

コンピュータに、請求項1～14のいずれか1項に記載の方法の各ステップを実行させる、コンピュータ・プログラム。